

富士河口湖町教育センターだより

NO.9 平成18年8月発行



初級・中級カウンセリング研修会を実施！



「平成18年度カウンセリング研修会」初級を8月3日（木）、中級を8月8日（火）に中央公民館で実施しました。

初級は16名、中級は18名の参加がありました。初級の講師は、健康科学大学講師であり、県スクールカウンセラーもしている石原廣人先生です。

初級については、初歩的なカウンセリングをどのように行い、児童・生徒に対応するかという講義をしていただきました。不登校や軽度発達障害など、先生の過去の実践例や、障害によって専門機関への引継等、実際の児童・生徒が一番良くなる為の関わり方を話していただきました。



中級については、新津小児科のカウンセラーであり町教育相談員もしている川辺修作先生に講師をお願いしました。

中級は実習を主に行いました。2人一組でお互いの設定に基づき、絵を描くスクイグルというやり方を実践しました。日々忙しい現場の先生方にとって、カウンセリングの重要性を改めて認識し、また接し方の参考にもなったようです。人間関係において遊びがいかに大切であるか、短時間では解決が難しいことを知った上で長期間での対応の必要性を感じたようです。

開催を希望する声も多かったので、来年度以降も継続する予定です。



参加者の声

◎生徒との様々な接し方・方法のヒントをいただきました。◎成功事例・失敗事例を踏まえて、具体的にお話していただきよかったです。◎多くの先生方と連携を取ることの大切さを改めて認識
◇ロールプレイをし、体験することでとても分かり易かった。すぐに実践に生かせそうです◇悩みに共感し深く理解することの大切さ。先を急がないこと、良いことをたくさん教えて頂きました